

2022年4月18日
株式会社ダイセル

大阪・関西万博において、映画監督 河瀬直美氏がプロデュースする テーマ事業「いのちを守る」への協賛について

株式会社ダイセルは、2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）の重要な取り組みであるテーマ事業「シグネチャーパビリオン」の、河瀬直美テーマ事業プロデューサーが担当する「いのちを守る」に、ゴールドパートナーとして協賛することをお知らせいたします。

当社は、2025年に大阪・夢洲の万博会場から未来社会の姿を発信するため、パビリオンの共創において、当社が有する技術、知見、未来構想などを掛け合わせ、長期ビジョン・中期戦略でも掲げるゴール「循環型社会構築」のひとつの形を具現化してまいります。

■テーマ事業「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業「シグネチャーパビリオン」は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、8名のテーマ事業プロデューサーがそれぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。

■パビリオン名及びテーマ事業名、テーマ事業プロデューサー

・ いのち動的平衡 I am You

「いのちを知る」福岡 伸一（生物学者、青山学院大学教授）

・ LIVE EARTH × SPACE LIFE

「いのちを育む」河森 正治（アニメーション監督、メカニックデザイナー）

・ いのちのあかし

「いのちを守る」河瀬 直美（映画監督）

・ EARTH MART

「いのちをつむぐ」小山 薫堂（放送作家、脚本家）

・ いのちの未来

「いのちを拓げる」石黒 浩（大阪大学教授、ATR 石黒浩特別研究所客員所長）

・ いのちの遊び場 クラゲ館

「いのちを高める」中島 さち子（音楽家、数学研究者、STEAM 教育家）

・ null²

「いのちを磨く」落合 陽一（メディアアーティスト）

・ Co-being

「いのちを響き合わせる」宮田 裕章（慶応義塾大学教授）

(ご参考)

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 プレスリリース

▶大阪・関西万博 テーマ事業「シグネチャーパビリオン」協賛企業について

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20220418-03/>

▶大阪・関西万博 テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」基本計画策定

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20220418-02/>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

IR・広報室

TEL : 03-6711-8121